

Epistula

大分県立芸術文化短期大学広報誌 エピストゥラ

EPISTULA: 古典ラテン語で“手紙”という意味です。
広報室からみなさまへ、芸文短大の“いま”を伝えるお手紙をお届けします。

Vol.81
2025.Winter



表紙／国際総合学科「日本語検定」団体表彰を受賞した学生

Epistula

OITA PREFECTURAL COLLEGE OF ARTS AND CULTURE
Public Relations Magazine

Vol.81
2025.Winter

大分県立芸術文化短期大学広報誌「EPISTULA」2025年12月2日発行 通巻81号
大分県立芸術文化短期大学 〒8700833 大分市上野丘東1番11号 TEL0975450542 代表 FAX0975450543

OITA PREFECTURAL COLLEGE OF ARTS AND CULTURE

OITA PREFECTURAL COLLEGE
OF ARTS AND CULTURE

イベント カレンダー
Event Calendar



12月	14日㊥	ポップカルチャー×情報教育 2025
	25日㊥	おおいた第九の夕べ
	28日㊥	オペラサークル Opera Pieno di Vita 第36回公演 ブッチーニ作曲 オペラ《ラ・ボエーム》&オペラシーンズ
1月	7日㊤～16日㊤	進級制作展～美術専攻1年次生&専攻科造形専攻美術コース 1年次生作品展
	20日㊤～25日㊥・ 27日㊤～2月1日㊥	第64回大分県立芸術文化短期大学 美術科 卒業・修了制作展
	26日㊥・27日㊤	国際総合学科 卒業研究発表
	28日㊤・29日㊥	情報コミュニケーション学科 卒業研究発表
2月	4日㊤	コンサートシリーズ No.130 声楽コース演奏会～声の響宴～
	21日㊤	パーカッショングループ ミレニアム 27th コンサート
	23日㊥・㊤	オーガエ専攻生による演奏会 Vol.6 ダブルリードコンサート
3月	17日㊤	第64回卒業演奏会
	18日㊤	第42回修了演奏会
	19日㊥	卒業・修了式
	24日㊤～29日㊥	So Graphics 2026 /シンポジウム

※各イベントは変更になる場合があります

選抜情報

一般選抜A日程

■ 本学独自試験

※全学科で実施

出願期間 令和8年1月7日㊤～1月26日㊥
※持込受付は1月27日㊤まで可

試験日 <美術科・音楽科>
令和8年2月10日㊤～2月11日㊤
<国際総合学科・情報コミュニケーション学科>
令和8年2月10日㊤

合格発表 令和8年2月20日㊤14時(予定)

■ 大学入学共通テスト利用

※国際総合学科・情報コミュニケーション学科で実施

出願期間 令和8年1月7日㊤～1月26日㊥
※持込受付は1月27日㊤まで可

試験日 大学入学共通テスト実施日

合格発表 令和8年2月20日㊤14時(予定)

一般選抜B日程

■ 本学独自試験

※美術科・音楽科・国際総合学科で実施

出願期間 令和8年2月24日㊤～3月8日㊥
※持込受付は3月9日㊥まで可

試験日 令和8年3月13日㊤

合格発表 令和8年3月17日㊤14時(予定)

■ 大学入学共通テスト利用

※国際総合学科・情報コミュニケーション学科で実施

出願期間 令和8年2月24日㊤～3月8日㊥
※持込受付は3月9日㊥まで可

試験日 大学入学共通テスト実施日

合格発表 令和8年3月17日㊤14時(予定)

大学応援 基金の御礼

本学応援基金へのご寄附に対する感謝の意を込めて、お名前掲載を許可いただいた方のご芳名を掲載させていただきます。

田中誠一郎様
株式会社ルクスエテルナ様
ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

Special

特集

● 芸短フェスタ 2025 イベント報告



第64回 芸短祭

模擬店や物販、ステージイベント、スペシャルライブなど、学内の各所で多彩なイベントを行いました。



芸短デザインスクール2025

デザイン専攻教員および非常勤講師による、ワークショップを開催しました。プロダクトデザイン、ビジュアルデザイン、イラストレーション、ソーシャルデザイン、建築分野を専門とする教員が、デザインの入り口となるワークショップを企画。デザインの思考やプロセス、表現することやものづくりの面白さなど、手を動かしながら楽しく体験していただきました。



佐藤美枝子客員教授声楽公開レッスン

日本を代表するソプラノ歌手で本学の客員教授の佐藤美枝子先生による声楽特別公開レッスンを2日間にわたり行いました。専攻科音楽専攻の学生がレッスンを受け、発音や口の開きかた、歌う姿勢、発声イメージなど、一つ一つ丁寧に教えていただきました。



国際社会から見た日本の食糧危機

～今、日本の農業が危ない～

東京大学大学院農学生命科学研究科特任教授の鈴木宣弘先生をお招きし、令和の米騒動に揺れる昨今、日本の食料安全保障や食料自給率の低下、国内農業の抱える課題について、国際的な視点を交えながらご講演いただきました。

アートマネジメントプログラム

「アートマネジメントプログラム」を受講する学生による多彩な企画を開催しています。



藍染体験ワークショップ



フォトフレームづくり



まだまだ青春したいよ展

今後のイベントについては本学 HPへ

イベント情報やイベントの報告は大学SNSでも発信中!



芸短フェスタ2025 イベント報告

今年で20回目を迎える「芸短フェスタ」。今年は29のイベントが開催されます。11月中旬までに開催されたイベントの様子を振り返ります。



ベルカントへの誘い Tutti i CappuGGini

～行天祥晃芸短大就任20周年記念門下生コンサート～

音楽科 行天祥晃教授の芸短就任20周年を記念し、在学生・卒業生の門下生が合同で出演するコンサートを開催しました。在学生と卒業生が共演する貴重な経験となりました。



大分郷土玩具・一文人形絵付けワークショップ

大分市生石・浜の市地域で、秋の風物詩として古くから市民に親しまれてきた杵原八幡宮の仲秋祭「浜の市」。この市を象徴する郷土玩具「一文人形(いちもんになぎょう)」の絵付け体験を行い、多くの参加者で賑わいました。

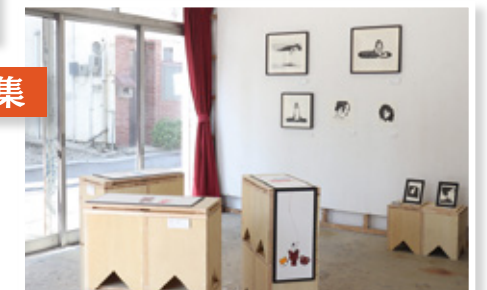


若さあふれるコンサート

前期実技試験成績優秀者を声楽・ピアノ・管弦打の各コースから選抜し、16名の学生が独唱・独奏による演奏を披露しました。

四版集

専攻科造形専攻グラフィックアートコースの学生4名による展覧会です。短大2年間で培った各自の専門性を活かし、個性や世界観を表現した作品の展示を行いました。



第61回定期演奏会

音楽科・専攻科音楽専攻全学生と全教員、卒業生らが総力を挙げて取り組む、音楽科最大のイベント。没後50年を迎えたショスタコーヴィッチの作品をはじめ、独唱・合唱と管弦打のための宗教合唱曲ヴェルディ作曲の「レクイエム」の抜粋曲、ピアノコースからソリストとして選抜された学生による協奏曲などを披露しました。





本学の音楽科及び専攻科卒業後、国立音楽大学大学院の修士課程、博士後期課程を修了しました（いずれもピアノ専攻）。専門はロマン派の作曲家、フランス・リストの和声語法研究です。彼は自身の音楽において、同時代の作曲家にはみられない様々な試みをしてきました。その音楽的意図を「和声（和音の連なり）」をもとに読み解いています。担当科目は、音楽の基礎科目（和声学・ソルフェージュ）と和声アナリーゼ等です。

Q 経歴・専門分野・担当科目を教えてください。

先生へ質問



Q 学生にメッセージをお願いします！

芸短は卒業後の進路の可能性が幅広いことが最大の魅力だと思います。私自身、このおかげで道を切り開くことができました。充実した学習環境が整っている大学なので、最大限に活用して、自分ならではの進路を見つけてください。その手助けができたらと思います。

Q 新天地で挑戦してみたいことは？

担当分野である「和声アナリーゼ」とは、作曲家が残したメッセージである楽譜を深く読み解き、その意図を知ることのできる手段です。自分自身、芸短在学中に「和声アナリーゼ」と出会い、音楽の捉え方が大きく変わりました。この分野を普及していくとともに、分析した内容を演奏と結びつけていく活動を行っていきたいと思っています。



デジタルコンテンツプロジェクトの授業にて特別講演が行われました



「寄付講座 JASRAC キャンパス」として実施しているデジタルコンテンツプロジェクトの授業にて特別講演が行われました。特別講演は3回開催され、株式会社サンリオエンターテインメント取締役・木原健太郎氏、アニメーターの堀井結月氏、一般社団法人コンテンツ海外流通促進機構（CODA）の湯口太郎氏をお招きし、ゲストスピーカーからデジタルコンテンツについて学びました。今後の授業内で行うアニメーション制作に活かしていきます。



絵本ナビ×講談社主催「読者と選ぶあたらしい絵本大賞」絵本部門賞を受賞しました



専攻科造形専攻ビジュアルデザインコース1年（西口ゼミ）の阿部さんが、短期大学の卒業制作として制作した絵本『僕のみるせかい』で、絵本ナビ×講談社主催「読者と選ぶあたらしい絵本大賞」絵本部門賞を受賞しました。『僕のみるせかい』は、透明水彩で全ページを手描きし、ストーリー、構成、デザインまでをすべて自身で手がけた作品です。今後、電子書籍として講談社より出版される予定です。



県内小学校で地域巡回演奏会を開催しました



宇佐市立北馬城小学校と中津市立上津小学校にて、令和7年度の地域巡回演奏会を開催し、本学音楽科と専攻科音楽専攻の学生たちが参加しました。児童の皆さんに最後まで楽しんでもらえるようなプログラムや進行を考え、オペラハイライト、ピアノ連弾、弦楽アンサンブル、木管五重奏、金管五重奏、合唱などを披露しました。また、最後には児童の皆さんと一緒に校歌を歌いました。

竹田キャンパス Taketa Campus

竹田キャンパスは、ゼミやサークルでの合宿、創作活動の拠点として竹田市に2010年4月にオープンした、芸文短大と地域との交流の場です

竹田キャンパスには合宿等で宿泊する際の寝具を30組程用意しております。定期的に日干しをしているのですが、廃校になっているとはいえ元小学校、そのベランダに布団が干されている光景はなんともシュールで面白い絵面です。

最近では天候が不安定で晴れていても、通り雨が来ることもあります。そんな天気とにらめっこしながら、日干しをしている間は私も一緒に日向ぼっこを楽しんでいます。



学内ギャラリー作品介绍

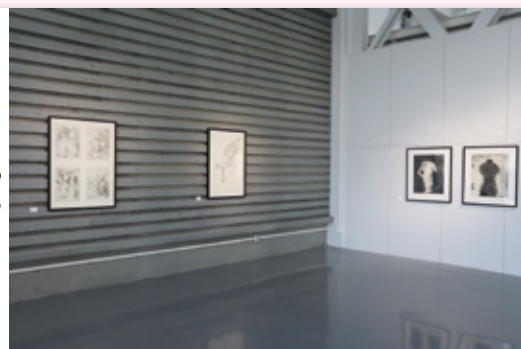
「レプリミニッツ」

7月14日(月)～7月20日(日)
美術科デザイン専攻
グラフィック
アートコース2年生・
専攻科造形専攻生



「沈痕」

10月14日(火)～10月16日(木)
美術科デザイン専攻2年生
二人展



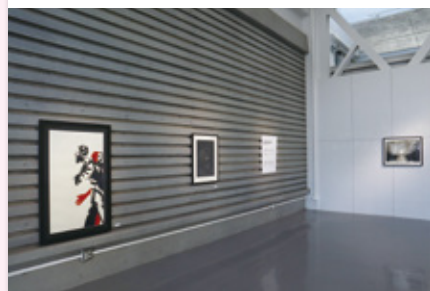
「美術科美術専攻／ 専攻科造形専攻美術コース 彫刻分野作品展示 No.2」

9月19日(金)～24日(水)
美術科美術専攻、
専攻科造形
専攻美術コース生



「MIRROR」

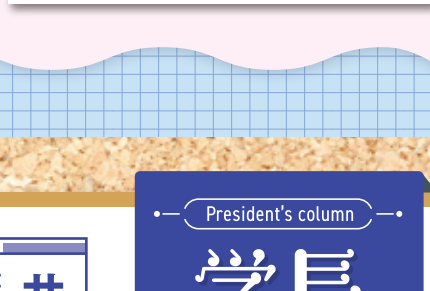
10月6日(月)～10月11日(土)
美術科
デザイン専攻
2年生
二人展



「I am ～未知なる私～」

9月29日(月)～10月1日(水)

美術科デザイン
専攻ビジュアル
デザインコース
幸島ゼミ生



President's column

学長 コラム 生きる喜び



似顔絵：学長秘書 高野桐子

サンマ豊漁の原因

今年の夏は酷暑だった。しかしそのお蔭か、モモヤスイカがとりわけ甘い年だった。また、8月末からは、久しぶりにサンマが豊漁で、太ったサンマを比較的安価で楽しむことができる日が続いている。豊漁の理由としては7年ぶりに黒潮の蛇行が続いていることなど色々な理由が言われているが、先日私の友人から面白い説を聞く機会があった。彼によると、今年から日本近海でナガスクジラの捕鯨が再開されたのであるが、それがサンマの豊漁をもたらしているのではないかと言うのである。ナガスクジラのようなヒゲ鯨は、毎日自分の体重の4%に相当する餌を食するそうである。体重が50トンのナガスクジラの場合、毎日2トンの魚などを飲み込むことになる。2トンと言えば、150グラム前後のサンマの場合は1万3千匹超となる。実際に捕獲したナガスクジラの腹からは多数の魚が出てくるそうである。今年はサンマだけでなく、イワシも豊漁だが、この原因も同じかもしれないと彼は言っていた。

service learning report

サービスラーニング情報

セタブロードウェイ
2025に
参加しました



8月2日(土)に、大分青年会議所が主催する「セタブロードウェイ2025」が開催され、50名を超える学生が参加しました。今年は大分七夕まつりのフィナーレを飾るイベントとして、夜空に飛ばす7000個の風船の準備作業に取り組みました。イベントではガスを入れた風船を市民の方々に1つずつ配って回りました。DRUM TAOさんによるイベントがあり、午後9時に風船を夏の夜空に一斉に解放しました。参加された20万人近くの大分市民および観光客の皆様に、思い出に残る夜のひと時を喜んでいただきました。参加した学生達は大学の活性和観光促進に全力で貢献するとともに、イベントの準備や運営方法などについて実践的に学ぶ、貴重な機会となりました。ご協力をいただいた大分青年会議所、DRUM TAOの皆様、ありがとうございました。

「日々是精進」

美術科

●第61回大分県美術展

宇佐市長賞 石野 ひなの (2年 美術専攻)
臼杵市長賞 玉田 結夢 (2年 美術専攻)

●河原内陶芸作品展

入賞 廣戸 ゆのあ (2年 美術専攻)

●大分アートフェスティバル2025[回遊劇場w@nder]

一般公募 採用 市川 陽加 (2年 デザイン専攻グラフィックアートコース)
安楽 悠陽 (2年 デザイン専攻グラフィックアートコース)

●九州ADCアワード2025

学生部門
入選 松浦 莉子 (2年 デザイン専攻ビジュアルデザインコース)

専攻科
造形専攻

●第8回宮本三郎記念デッサン大賞展

佳作 聖 (1年 美術コース)

●九州ADCアワード2025

学生部門
入選 難波 和果奈 (1年 ビジュアルデザインコース)

音楽科

●第38回九州・山口ジュニアピアノコンクール本選

大学の部
最優秀賞 左山 悠奈 (1年 ピアノコース)
優秀賞 岩川 雛菜 (2年 ピアノコース)

●第49回ピティナ・ピアノ・コンペティション

グランミューズ部門 Yカテゴリー 福岡地区予選
優秀賞 福田 温翔 (1年 ピアノコース)

●第5回国際声楽コンクール東京 第2福岡大会

ミュージカル部門
入選 准本選進出 内田 佑美 (1年 声楽コース)

●第16回ヨーロッパ国際ピアノコンクール in Japan

鹿児島地区本選通過 全国大会進出 福田 温翔 (1年 ピアノコース)

●第5回国際声楽コンクール東京 大分地区大会

声楽大学生部門
入選 准本選進出 本松 大河 (2年 声楽コース)

●第35回日本クラシック音楽コンクール

大学の部 オーボエ部門
全国大会進出 矢野 櫻 (2年 管弦打コース)

音楽科

●第53回大分県音楽コンクール

声楽部門 大学の部

第1位 中野 光琉 (2年 声楽コース)
第2位 城 芽衣菜 (1年 声楽コース)
奨励賞 佐藤 和奏 (2年 声楽コース)

ピアノ部門 大学・一般の部

第1位 左山 悠奈 (1年 ピアノコース)
入選 岩川 雛菜 (2年 ピアノコース)

弦楽器部門 大学・一般の部

第2位 水川 菜 (1年 管弦打コース)
管弦打(木管)部門 大学・一般の部

第2位 米村 琉月 (1年 管弦打コース)
第3位 草部 未侑 (2年 管弦打コース)

管弦打(金管)部門 大学・一般の部

奨励賞 松田 聡一郎 (1年 管弦打コース)

●第79回全日本学生音楽コンクール

北九州大会本選 声楽部門 大学の部

第2位 川股 海咲 (2年 声楽コース)
入選 堀 花音 (2年 声楽コース)

専攻科音楽専攻

●第29回PIARA国際ピアノコンクール

シニアC部門
全国大会入選 佐藤 ひなた (1年 ピアノコース)

●2025年 音の夢ピアノコンクール 全国大会

課題曲コース 大学生/一般部門
第3位 武田 美優 (1年 ピアノコース)

●第7回日本奏楽コンクール

管楽器部門 大学の部
第2位 角 日菜子 (2年 管弦打コース)

●第31回宮日音楽コンクール

ピアノ部門 大学の部
本選進出 白瀧 芽生 (1年 ピアノコース)

●第5回国際声楽コンクール東京 大分地区大会

声楽大学生部門
最優秀賞 准本選進出 前田 光稀 (1年 声楽コース)

●第53回大分県音楽コンクール

声楽部門 大学の部

奨励賞 高村 美琴 (1年 声楽コース)
弦楽器部門 大学・一般の部

第1位 加島 小有里 (2年 管弦打コース)
管弦打(木管)部門 大学・一般の部

第1位 西 亜門 (1年 管弦打コース)

●第79回全日本学生音楽コンクール

北九州大会本選 声楽部門 大学の部

入選 岩根 大嵩 (1年 声楽コース)

●第4回ジュディッタ・パスタ記念熊本復興国際オペラ歌手コンクール

入選 新進声楽家奨励賞 くまもと未来賞
前田 光稀 (1年 声楽コース)